

令和4年度堺市病院連絡会結果（概要）

開催日時：12月26日 場所：フェニーチェ堺 3階 文化交流室

出席病院：別添一覧

1 地域医療構想の推進に関する意見

【全体】

○病床機能の報告状況は、地域医療構想に近づいている。大阪府により病床機能の報告基準が定められたが、今後は数字の話だけでなく、2040年の医療需要、医療の姿はどうなっていくのかをデータで示してほしい。そのデータを元に、それぞれの医療機関で役割分担をし、医療体制を整備していくことが必要ではないか。

○2040年の人口構成を考えると単身独居の方が増えてくることが予想される。そのため、ACPをしっかりと考える必要があり、在宅医療と病院での医療を連携させていくことが必要ではないか。

【病床機能の報告基準について】

○大阪府の基準が妥当であるかどうかについては、コロナ対応下では判断が難しい。

○緩和ケア病棟については、回復期とされているが、本院では数日入院されるだけで、回転も速く、急性期に近い対応をしている。

【回復期病床の転換にかかる課題】

○堺市医療圏においては、慢性期の中でも回復期の役割を担っている医療機関がある。

2 病院の将来プランに対し意見のあった病院とその回答

(1) 公立・公的病院

●特になし。

(2) その他、民間病院等

●特になし。